

もっと知ってほしい、デイケアだからできること。

# ほほえみ通信+

hohoemi



vol.12

Mar. 2021

西宮協立デイケアセンター ほほえみ  
西宮市津門呉羽町10-13  
TEL:0798-36-6780 FAX:0798-36-6766

西宮協立デイケアセンター 第2ほほえみ  
西宮市津門呉羽町9-10 1F  
TEL:0798-33-3501 FAX:0798-33-3502



## 身体機能を評価し、 補助具の提案をしています。

デイケア・訪問リハビリができること

### デイケアは運動やリハビリをする所?



デイケア・訪問リハビリといえば「運動やリハビリなどの指導を行うだけ」と思われることが多いのではないのでしょうか。実はその他

にも様々な役割があります。たとえば、専門職が関わるからこそ身体機能の回復状況が把握でき、利用者さまの残存機能を活かした福祉用具の提案や身体状況から予後を見据えた環境調整が可能です。

福祉用具の提案では、「遠くに外出がしたい」など利用者さまの目標に合わせて提案をするケースもあります。大切なのは、お一人おひとりの暮らしに合ったご提案です。転倒を繰り返している方や、日常生活でできなくなったが増えてきた方などには補助具を提案することもあります。

### ◎ 評価している場面

#### デイケア

- 利用開始時の居宅訪問にて、自宅内の移動の様子や日常生活動作の評価・聴取
- 送迎時の歩行、デイケア利用時の移動やトイレ、入浴の動作を確認

#### 訪問リハビリ

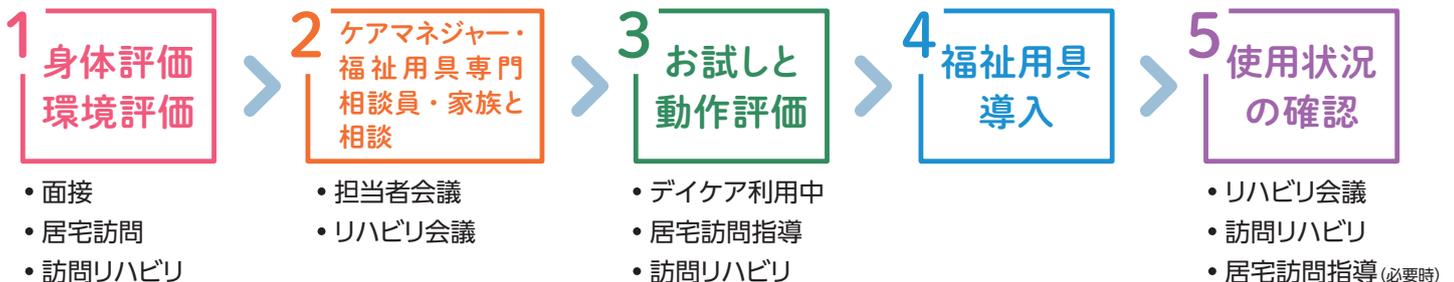
- ご自宅での日常生活など、実動作場面

利用開始時の居宅訪問指導は介護度に関係なく実施

福祉用具とは……心身機能が低下し日常生活に支障のある方に対して、日常生活動作や機能訓練などのサポートを行うための用具、補装具をいいます。



### 福祉用具選定の流れ



# デイケア利用の実例

## 「できる」を増やす!

### リハビリ専門家による福祉用具の提案



case  
1

#### プロフィール

年齢：81歳  
介護度：要介護4  
疾患名：アルツハイマー型認知症

妻とシルバーカーで歩いて 15 分ほどのカフェへ行くのが楽しみだったが、インフルエンザによる入院をきっかけに体力が低下。再びふたりでカフェへ行くことを目標に訪問リハビリを開始。



#### 目標 妻とふたりで安全に外歩きができる。

シルバーカーでは左方向へ片寄り不安定。福祉用具事業者と相談し、安定感のある歩行車を選定、レンタルを開始する。歩行車での屋外歩行練習をするとともに、妻には休憩用シートの取り扱い方法を指導した。



結果

妻とカフェまで、休憩を入れながら歩いていけるようになった。

case  
2

#### プロフィール

年齢：75歳  
介護度：要介護3  
疾患名：右変形性股関節症

夫より「着替えの時、靴下まで手が届かず毎回介助するのが大変」と相談を受ける。変形性股関節症のため、足先まで手が届かず、自分で靴下をはくことができなかった。



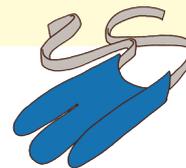
#### 目標 ソックスエイドを使って自分ではける

靴下をはくための自助具「ソックスエイド」をほぼみで作成。認知面の低下によりはじめは手順に声かけが必要だったが、繰り返し練習し、靴下をはく動作が自立する。



結果

靴下の着脱が自立し、夫の介護負担が軽減した。



## まとめ

心身機能や生活目標を踏まえた上で、その方に合った福祉用具を提案することにより「できること」を増やし、生活範囲を拡大したり介護負担を軽減することができた。